

第37回 宇宙構造・材料シンポジウム プログラム

開催日: 2022年12月8日(木) 10:20-17:00
開催場所: JAXA宇宙科学研究所2階大会議場

(筆頭者が登壇者)

大会議場

(session 1)

10:20-10:40	A01	座長 松永哲也 (JAXA) 吸湿によるCFRPの力学特性の変化 後藤健 (JAXA), 山浦遼太郎 (青学院), 山羽航輔 (青学大), 米山聰 (青学大), 飯塚啓輔 (青学大)
10:40-11:00	A02	高温水蒸気環境下における酸化物セラミックス複合材料の力学特性評価 神藤淳志 (青学院), 後藤健 (JAXA), 米山聰 (青学大), 飯塚啓輔 (青学大)
11:00-11:20	A03	選択的レーザー溶融法で造形したTiAl4822の機械的特性 土方優太 (都立大院), 篠幸次 (都立大院), 水田和裕 (都立大院), 後閑一洋 (都立大院)
11:20-11:40	A04	チタンニ元系固溶モデル合金の力学的挙動と電子状態の相関関係 山田清太郎 (東大院), 佐藤英一 (JAXA), 松永哲也 (JAXA)
11:40-12:00	A05	有限要素法による形状記憶合金薄板の大変形曲げ挙動評価 戸部裕史 (岩手大)

12:00-13:00

休憩

特別講演

13:00-14:00

座長 竹内伸介 (JAXA)

「材料学的観点から見たロケットおよび航空機エンジンの高性能化に向けた共通点と相違点」 -TiAl 基合金はロケットエンジンに適用可能か -
竹山 雅夫 (東京工業大学 物質理工学院 教授)

(session 2)

14:10-14:30	A06	座長 宮崎康行 (JAXA) 電気メッキによる極低温推進剤複合材タンク開発の現状 竹内伸介 (JAXA), 目黒裕章 (JAXA), 石橋利幸 (株)IST, 大河内誠 (株)IST
14:30-14:50	A07	CFRP製多連チャンネル材の熱変形評価 富永大夢 (早大院), 石村康生 (早大), 藤垣元治 (福井大), 中村和行 (テクノソルバ), 宮崎謙一 (三協製作所), 斎藤宏文 (早大)
14:50-15:10	A08	形状記憶樹脂部材を折り目に持つパネル構造の1次元収納の検討 仙場淳彦 (名城大), 酒井宏昌 (名城大), 佐藤泰貴 (JAXA)
15:10-15:30	A09	折畳み連鎖回動離散体の有限要素解析と部材寸法最適化問題 吉田啓悟 (広大院), 有尾一郎 (広大院)

(session 3)

15:40-16:00	A10	座長 竹内伸介 (JAXA) 分割鏡光学系初期検討におけるSTOP解析の活用 升岡正 (JAXA), 壱岐賢太郎 (JAXA), 河野太郎 (JAXA), 岡本篤 (JAXA), 佐藤世智 (JAXA), 水谷忠均 (JAXA)
16:00-16:20	A11	大型膜面アンテナの複合領域から見た設計検討 折居遼平 (総研大院), 宮崎康行 (JAXA)
16:20-16:40	A12	スマートアンテナのための格子貼付1カメラ法計測誤差モデルの構築 鈴木優希 (阪府大院), 小木曾望 (阪公大), 岩佐貴史 (阪公大)
16:40-17:00	A13	深層学習を用いた取り付け誤差を考慮した主鏡形状予測精度向上とスマートアンテナ運用法の考察 横田航一 (阪府大院), 小木曾望 (阪公大), 小長光遼 (阪公大)

※講演15分, 討論5分です。

※講演論文はJAXAリポジトリ(<https://jaxa.repo.nii.ac.jp/>)に登録してインターネットで公開することを原則といたします。講演会終了後, 講演論文の電子ファイルと, インターネットで公開することに対する同意書をJAXAシンポジウムシステムから提出ください。提出期限: 2023年1月20日(金)。詳細は宇宙研ホームページ内のシンポジウムのページ